

経営比較分析表（平成29年度決算）

広島県三原市 円一町

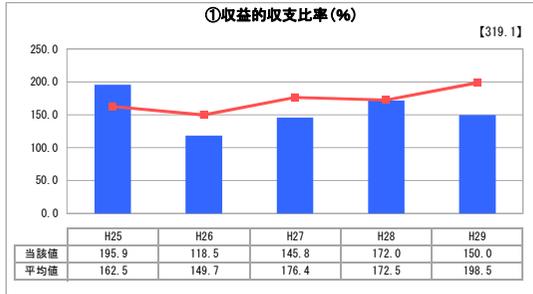
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 1 B 2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	立体式	37	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	9,157
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
410	70	導入なし

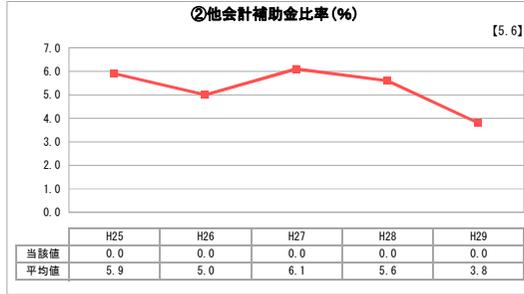
グラフ凡例

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 平成29年度全国平均

1. 収益等の状況

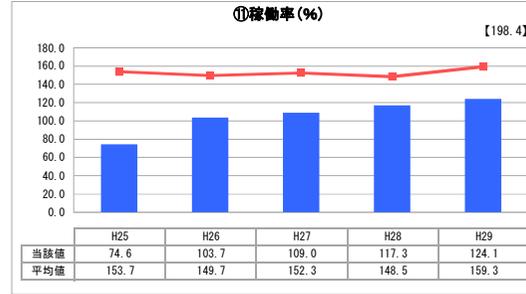


「経営損益」

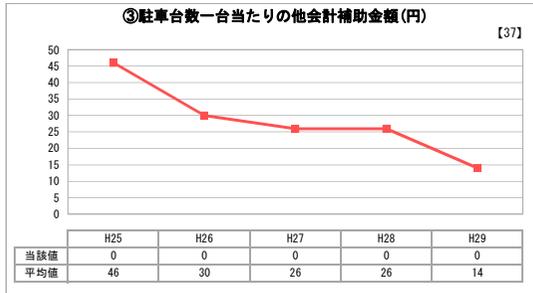


「他会計補助金割合」

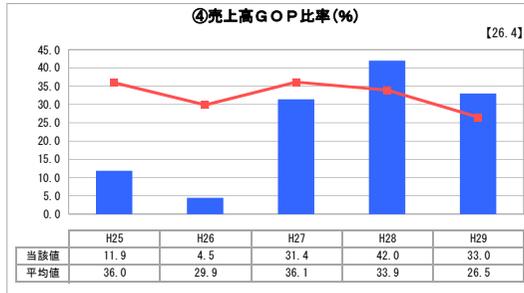
3. 利用の状況



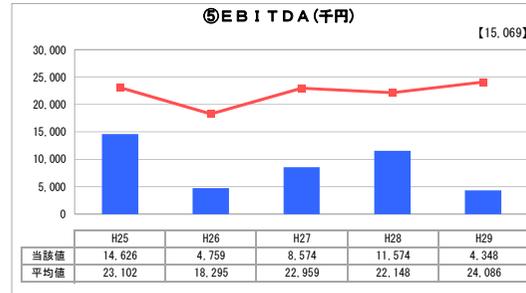
「施設の効率性」



「他会計補助金額」



「売上高に対する営業総利益」



「減価償却前営業利益」

2. 資産等の状況



「施設全体の減価償却の状況」

⑦敷地の地価(千円)

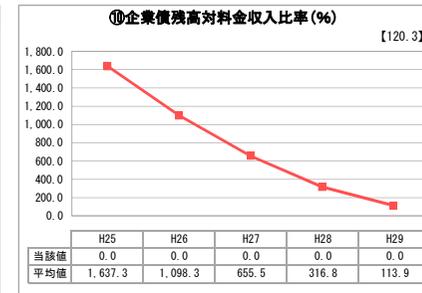
258,600

⑧設備投資見込額(千円)

0



「累積欠損」



「債務残高」

分析欄

1. 収益等の状況について
 ①収益的収支比率は100%以上であり黒字であるが引き続き経営改善に向けた努力を行う
 ②他会計補助金比率は0%であり繰入金等ありません。
 ③駐車台数一台あたりの他会計補助金額は0円であり繰入金等ありません。
 ④売上高GOP比率は平均値と比較しても高いが引き続き経営改善を努める。また、H26に数値が悪化しているが、理由は建物の耐震診断を行い、歳出が増加したためと考えられる。
 ⑤EBITDAは平均値と比較しても低く経営改善に向けた努力が必要である。また、H26に数値が悪化しているが、理由は建物の耐震診断を行い、歳出が増加したためと考えられる。

2. 資産等の状況について
 ⑦敷地の地価は258,600千円である（固定資産台帳等における駐車場の敷地の地価）
 ⑧施設投資見込額は0円である（経営戦略に記載された今後10年間の建設改良費・修繕費等の見込額又は各団体において算定した値）
 ⑩企業債残高対料金収入比率は0%であり企業債残高はありません。

3. 利用の状況について
 平成29年度円一町駐車場利用者は約185,000台であり、定期利用者は約30%である。周辺には市役所やリージョンプラザ等の公共施設利用者があり、その利用者のための駐車場として必要な機能である。稼働率は平均値と比較しても低い100%を超えているため、需要はあると考えます。

全体総括
 駐車場機能が必要で老朽化が著しいため建物を更新するが、周辺公共施設利用者のための駐車場と位置づけ、規模を検討する。